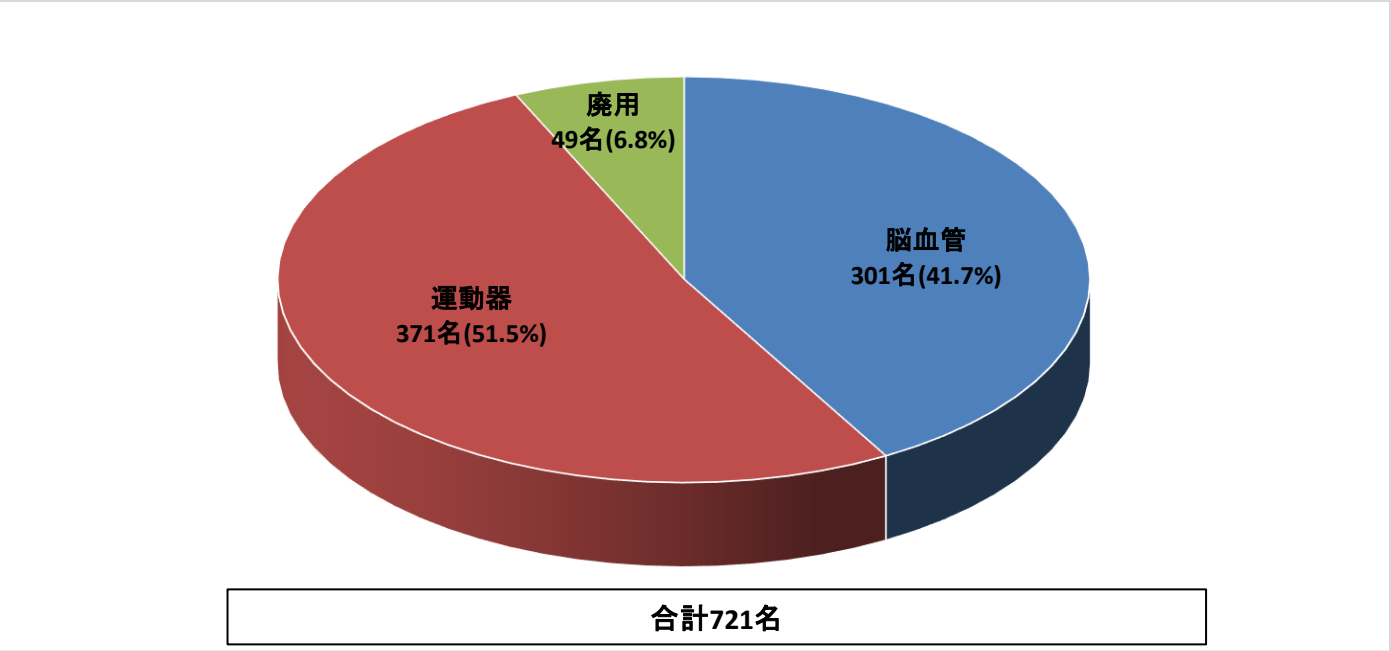
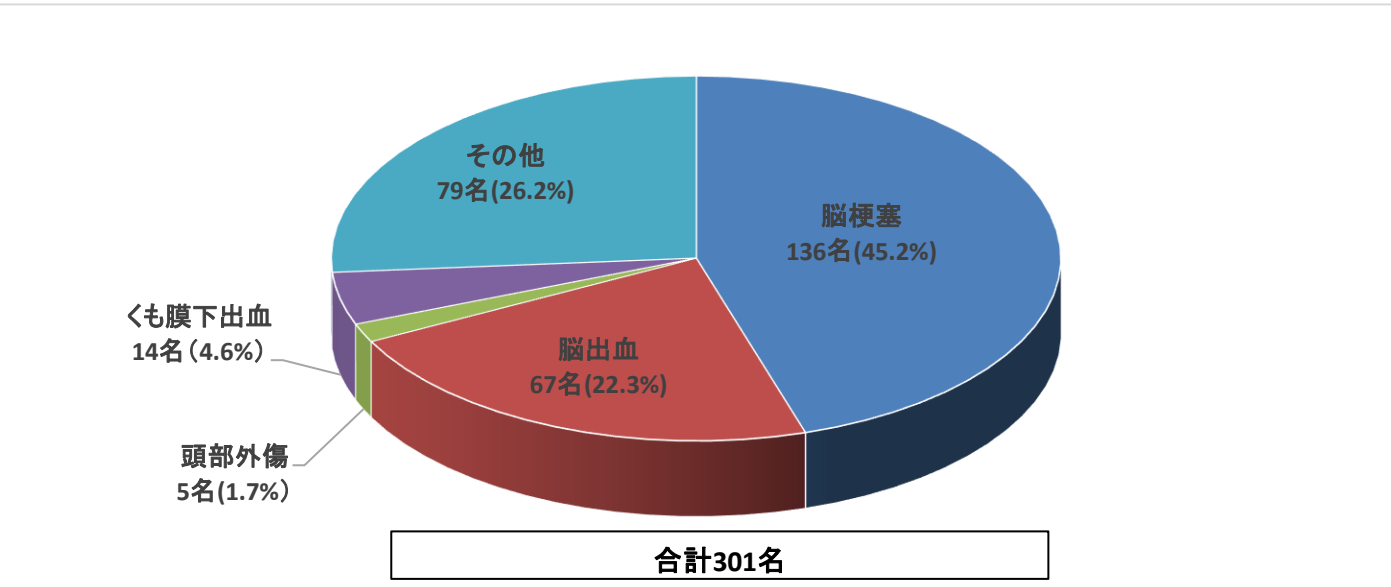


2024年度回復期リハビリテーション病棟入院実績(2024.4.1～2025.3.31)

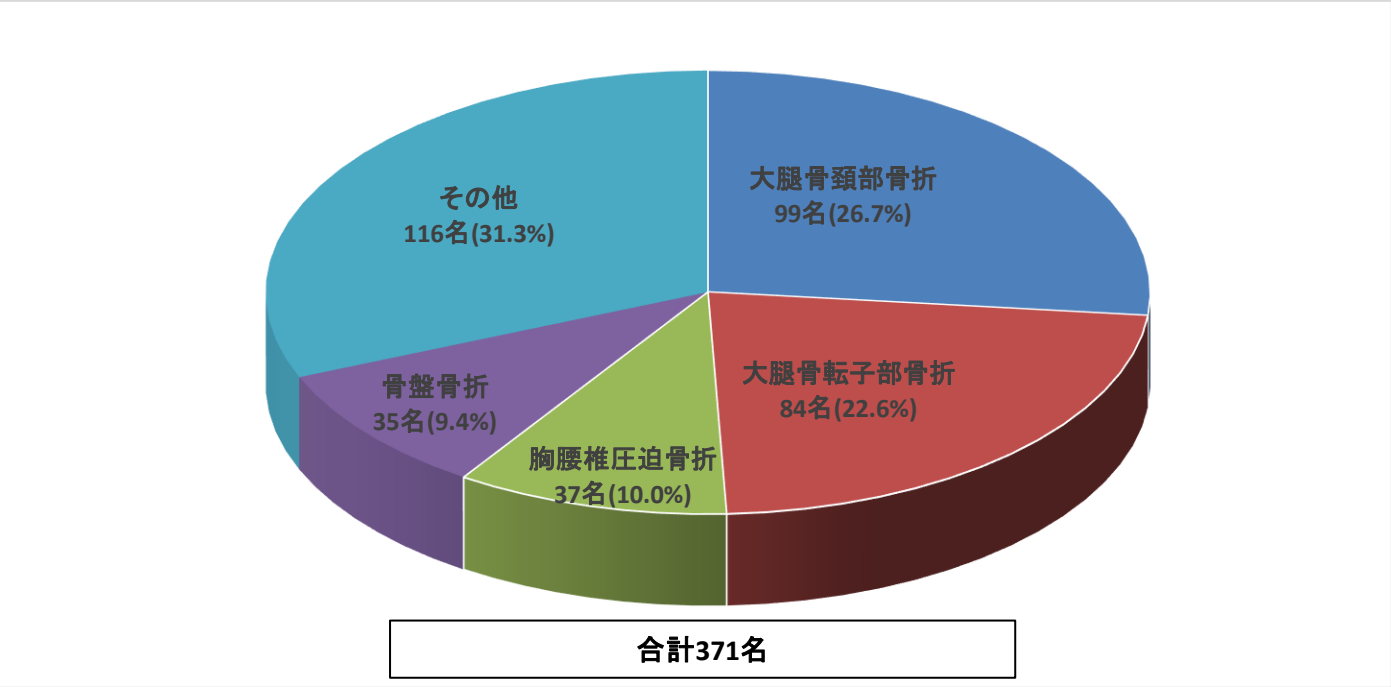
・新規入院患者数疾患毎内訳



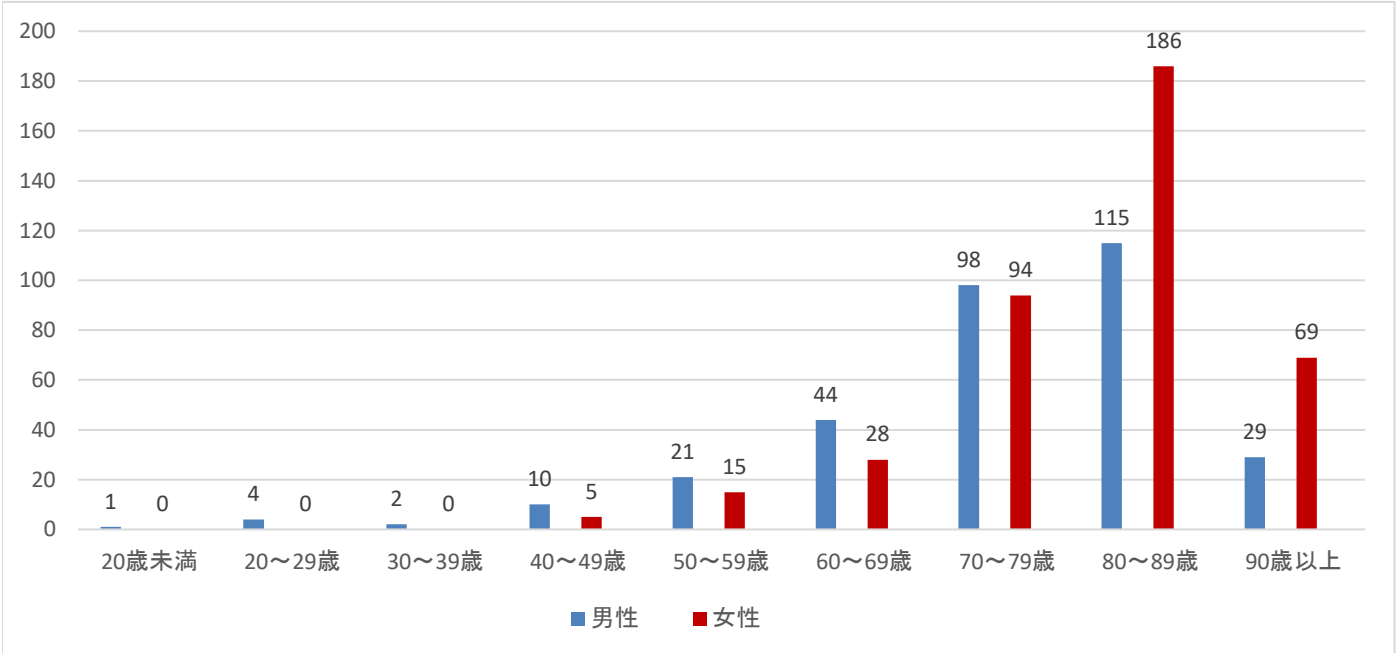
・脳血管疾患主病内訳



・運動器疾患主病内訳

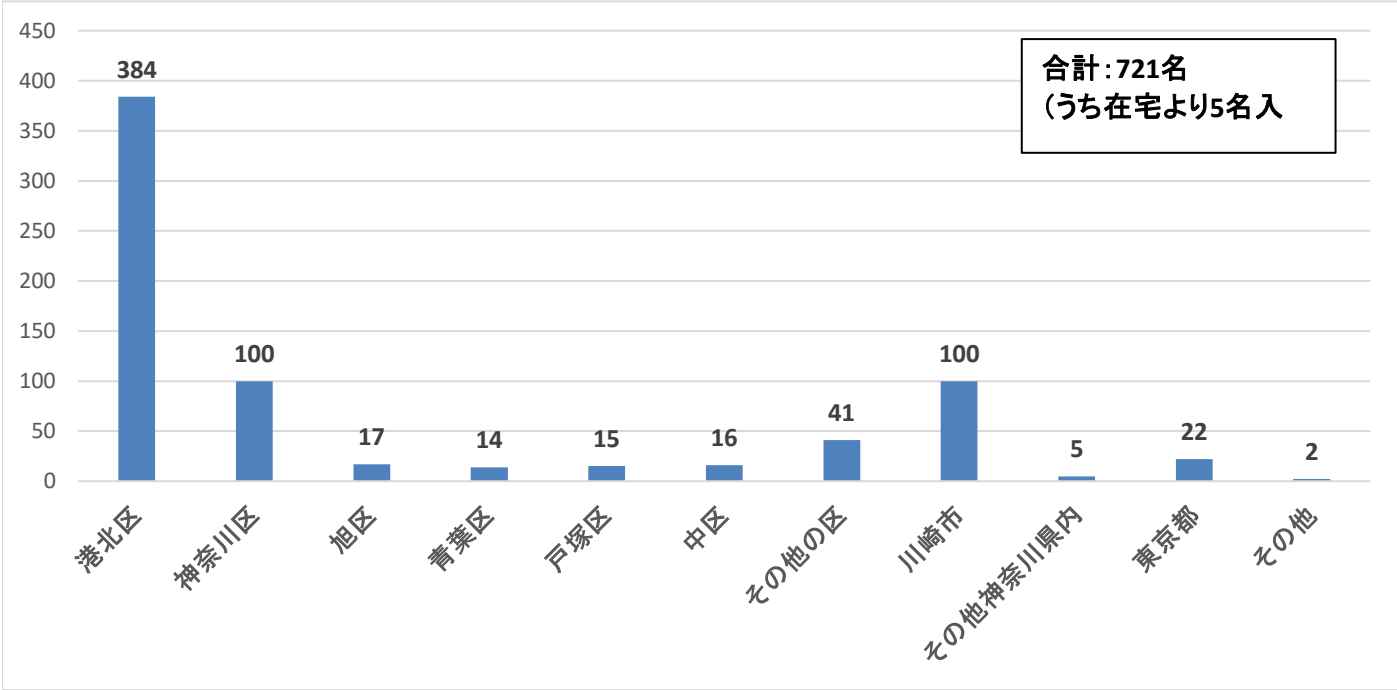


・性別・年齢別入院患者数

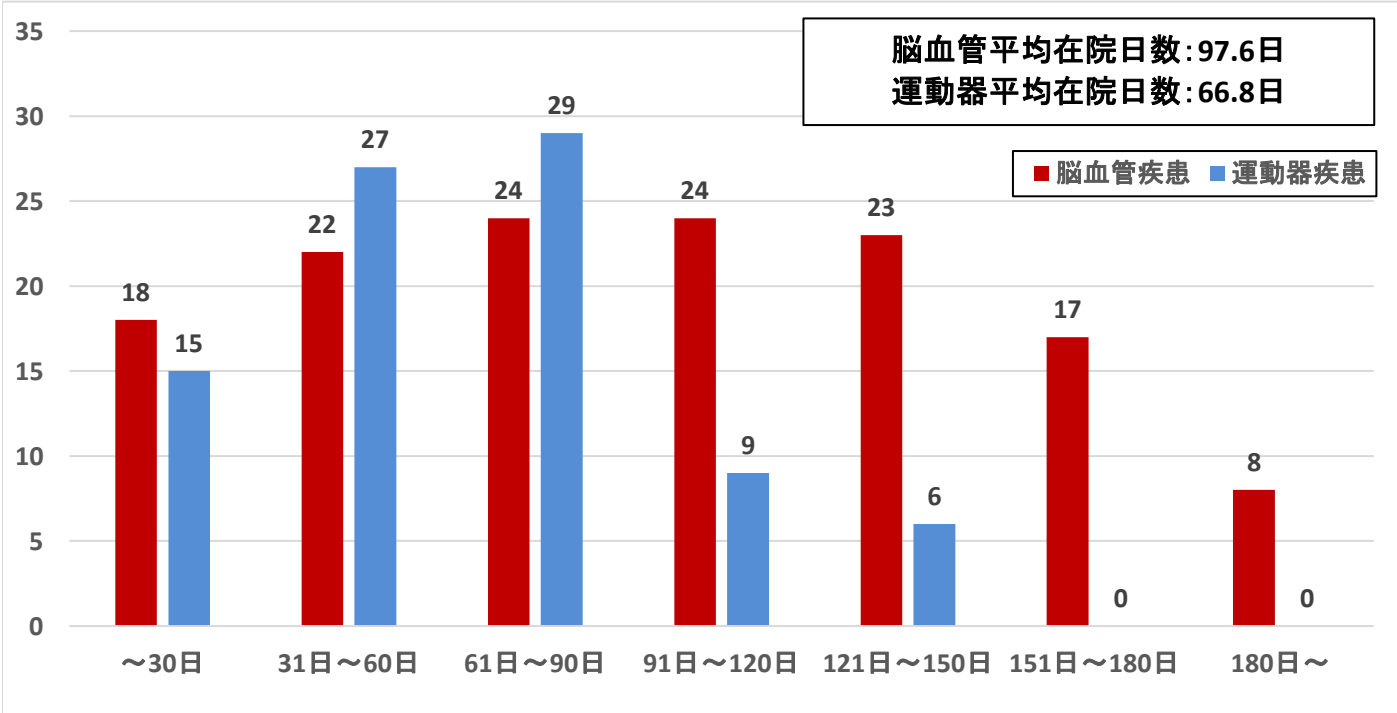


平均年齢 男性74.2歳 女性79.4歳

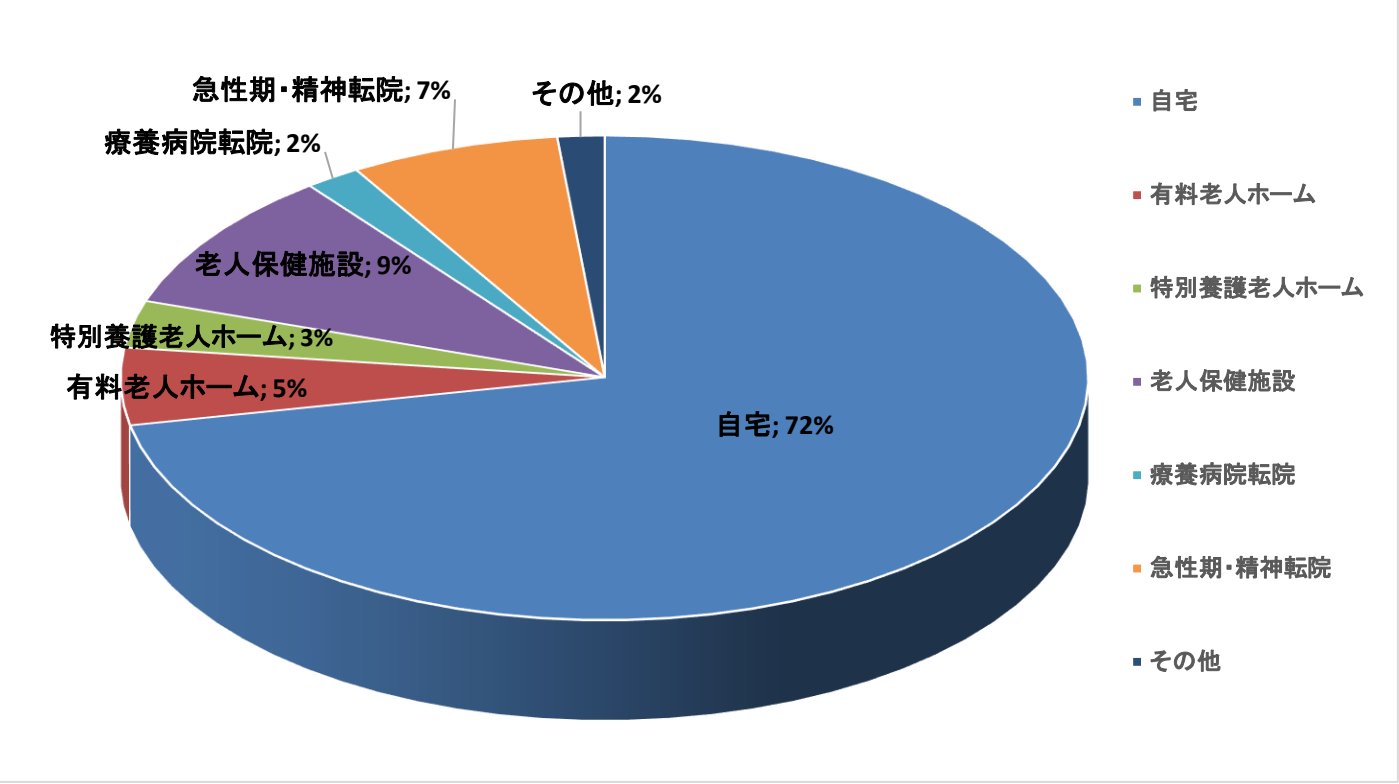
・地区別患者数(紹介病院所在地別)



・退院患者の入院日数



・在宅復帰率(退院実績)



退院先(単位:名)			
自宅	502	老人保健施設	66
有料老人ホーム	36	療養病院転院	13
特別養護老人ホーム	22	急性期・精神転院	49
その他	11	計	699

総退院患者数: 699名
在宅復帰対象者数: 560名
在宅復帰率: 80.1%

・患者一人当たりの一曰リハビリ実施単位数

脳血管疾患	運動器疾患
8.9	6.0

※1単位20分です。保険診療では脳血管疾患が1日9単位まで、運動器疾患・廃用症候群が1日6単位までという制限があります。

・リハビリテーション実績指数

全体FIM実績

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	全体
実績指数	45.7	46.3	44.7	42.2	46.8	46.7	46.6	46.7	50.9	44.2	42.3	47.9	46.0

脳血管疾患FIM実績

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	全体
実績指数	69.4	65.7	50.1	40.2	53.5	57.4	56.4	57.1	62.7	71.7	57.3	57.5	57.2

運動器疾患FIM実績

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	全体
実績指数	33.2	39.2	41.2	43.4	45.0	41.5	41.5	45.6	43.8	35.5	37.8	43.7	40.9

廃用症候群FIM実績

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	全体
実績指数	60.6	8.7	41.4	43.2	17.1	41.0	42.1	28.6	49.0	45.7	44.4	34.7	37.6

※当院の評価点数は全患者（急性期へ転院した患者を除く）の点数を軸に平均値を記したのになります。

- ・FIMについて・・・FIMとは機能的自立度評価法と言われ、患者様の日常生活動作（ADL）の介助量を測定する中で最も信頼性があると言われています。
評価項目については運動項目13項目と認知項目5項目の計18項目からなります。
採点は1～7点の7段階で評価を行います。

点数	内容
7点	「完全自立」、補助具や介助なしで自立
6点	「修正自立」、時間を要し、装具や自助具、服薬が必要、安全性の配慮が必要
5点	「監視・準備」、監視や準備や指示など促しが必要
4点	「最少介助」、手で触れる以上の介助は必要なし、「75%以上」は自分で行う
3点	「中程度介助」、手で触れる以上の介助が必要、「50%～75%未満」は自分で行う
2点	「最大介助」、25%～50%未満は自分で行う
1点	「全介助」、25%未満しか自分で行わない

※回復期病棟入院対象疾患について

* 脳血管疾患	脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、頭部外傷、脊髄損傷などの発症もしくは手術後
* 運動器疾患	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の骨折もしくは手術後
* 廃用症候群	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により「立てない」「歩けない」等の日常機能が低下した状態